

II 花き(切花)情報

4月(中旬)までの経過

3月下旬は入荷量が前年を大幅下回り、相場は前年を大幅に上回ったが、4月に入り、気温が高めに推移し、出荷が前進したため、上旬は前年を大幅に上回る入荷量となり、かつ年度末需要も過ぎたため、相場は前年を大幅に下回った。中旬については、入荷量が安定し、相場も前年並みとなった。

販売経過 (東京都中央卸売市場大田市場)

項目	経過
入荷量	3月下旬は前年を大幅に下回り、4月上旬は前年を大幅に上回った。中旬に入ると、入荷量も安定し、前年並みとなっている。
相場	3月下旬は前年を大幅に上回った。4月上旬は入荷量増加に伴いやや下回る。中旬には入荷量も安定したため、前年並みとなっている。
動向	3月下旬は入荷量の少ない中、卒業式等の年度末需要は高く、生花市場の取引は活況となった。その後、4月に入り、温暖な気候となり、出荷が前進した結果、上旬には供給増単価安となった。中旬は需給バランスが落ちているが、不安定な中東情勢もあり、5月の母の日需要が読みにくく、また輸入ものも入荷量が読みにくい状況である。

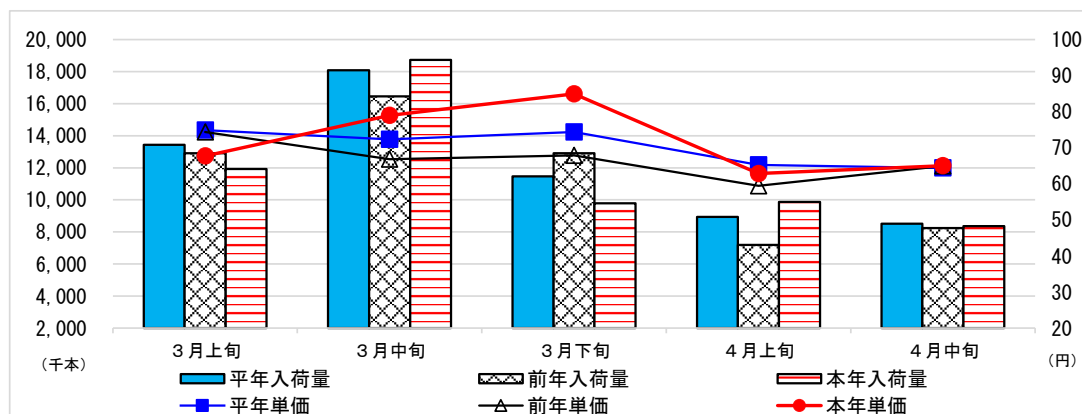
品目別経過

品目	経過
トルコキキョウ	榊世田谷花き 沖縄、熊本、高知、静岡などからの入荷。葬儀需要が下げ止まりしており落ち着いた展開だった。
コギク	榊大田花き 相場低迷のため分散配荷傾向。特に上旬に大きく纏まったこともあり、中旬からは数量減少した。

5月の見通し

品目	見通し
カーネーション	榊大田花き 母の日に向け数量は増加してくるが、国産STは前進傾向にあり、品種によっては母の日期間に減少するものもある。SPは特殊品種を除き、比較的潤沢。輸入は為替と現地賃上げの影響で、昨年より1~2割減となる可能性あり。
	榊世田谷花き 母の日需要明けから相場も落ち着いてくるが下げ幅が緩やかと見込まれる。
トルコキキョウ	榊大田花き 上旬は、静岡、愛知、高知が主産地となり、各色入荷する。半ば以降、2番花も徐々に始まり、入荷数量は増加傾向となる。
バラ	榊世田谷花き 上旬は出荷増えない見込み。中下旬にかけて増えてくることにより単価安となるか。

4月の入荷量と単価の経過<<確定値>>〔榊大田花き〕



花き流通情報連絡協議会資料より作成 平年値は過去3カ年の平均